

革新的材料・プロセス研究センター 2006 年度シンポジウム

「エネルギー有効利用のための革新的材料研究開発」

日時：2007年3月12日(月) 午前10:00 ~ 17:20
(懇親交流会17:30 ~ 19:00)

会場：龍谷大学瀬田学舎 RECホール1F 小ホール

招待講演

- ・「光合成を模倣した光デバイスの展開」
立命館大学理工学部化学生物工学科 民秋 均 氏

一般講演

ポスター発表

主催：龍谷大学革新的材料・プロセス研究センター

後援：滋賀県経済産業協会、京都工業会

交通：JR琵琶湖線「瀬田駅」より帝産バス「龍谷大学行き」または「龍谷大学経由大津市公設市場行き」にて「龍谷大学」下車(約10分)

連絡先 シンポジウム事務局 糟野・久保

〒520-2194 大津市瀬田大江町横谷1-5 龍谷大学理工学部

TEL: 077-543-7439, 7477, 7759

FAX: 077-543-7483

E-mail: kasuno@rins.ryukoku.ac.jp

kubo@noc.fks.ryukoku.ac.jp

プログラム

10:00～10:05	挨拶	理工学部長	四ッ谷晶二
10:05～10:20	プロジェクト概要の説明	プロジェクトリーダー	大柳満之
10:20～10:40	石油代替となる微生物由来のバイオプラスチックの生合成	省エネルギープロセス (有機)	中沖隆彦
10:40～11:00	再生可能資源を基盤とする形状記憶ハイブリッド材料の開発	省エネルギープロセス (有機)	辻本 敬
11:00～11:20	非鉛圧電材料の低温合成とセラミックス作製	省エネルギープロセス (無機)	和田隆博
11:20～11:40	PLD法による非鉛圧電酸化物の薄膜形成	省エネルギープロセス (無機)	斎藤武尚・ 和田隆博
11:40～12:00	液相析出法による金属酸化物中空粒子の作製およびその3次元構造体	省エネルギープロセス (無機)	青井芳史
12:00～13:00	休憩(昼食)		
13:00～14:00	<招待講演> 光合成を模倣した光デバイスの展開	立命館大学理工学部 化学生物工学科	民秋 均
14:00～14:20	ジアリールエテン薄膜表面の光形態変化	エネルギー変換・貯蔵材料(有機)	内田欣吾
14:20～14:40	両親媒性亜鉛クロリンの自己会合体による集光アンテナ系の構築	エネルギー変換・貯蔵材料(有機)	宮武智弘
14:40～15:00	回転電極法による光電気エネルギー変換反応の解析	エネルギー変換・貯蔵材料(有機)	糟野 潤
15:00～16:00	ポスター発表 (15:00～15:30 HRC 施設見学会)		
16:00～16:20	薄膜フォトダイオードと薄膜トランジスタによる人工網膜	省エネルギープロセス (無機)	木村 睦
16:20～16:40	複合材料の微視的大規模有限要素解析	省エネルギープロセス (無機)	辻上哲也
16:40～17:00	Mn型Fe ₂ VSi中の ⁵¹ VのNMR	エネルギー変換・貯蔵材料(無機)	西原弘訓
17:00～17:20	誘導場活性化合成法を用いたMg-Ni水素吸蔵合金の作製と評価	エネルギー変換・貯蔵材料(無機)	小寺康博・ 大柳満之
17:30～19:00	懇親交流会(RECホール地下・RECレストラン)		

ポスター発表

P1	第一原理計算によるカルコパイライト型化合物の電子構造の評価	前田 毅・和田隆博
P2	ダブルペロブスカイト型酸化物の合成と物性評価	田中 猛・内山裕士・西原弘訓・和田隆博
P3	炭素系薄膜材料の電気化学的特性とそのセンサへの応用	大西洋平・青井芳史
P4	薄膜フォトダイオードと薄膜トランジスタによる人工網膜	木村 睦
P5	材料科学に関連する数理モデルと計算機シミュレーション	阪井一繁
P6	ミリ波合成アルミナの高強度とその微構造	中野裕美・巻野勇喜雄(大阪大)・佐野三郎(産総研)
P7	基質としてアミノ酸を用いた様々な培地条件下でのポリヒドロキシアルカノエートの生合成	中沖隆彦・木村裕輝・栗山昌樹
P8	シンジオタクチックポリスチレンゲルの分子鎖モルフォロジーと溶媒の関係	中沖隆彦・大熨昭夫
P9	超臨界二酸化炭素で処理した e 型シンジオタクチックポリスチレンの有機溶媒の選択的取り込み	中沖隆彦・後藤直子
P10	表面プラズモン蛍光分光 (SPFS) イメージングによる基板上での融合認識過程の観測	中沖隆彦・西澤祐次・田和圭子
P11	バクテリアからのポリヒドロキシアルカノエート合成酵素の単離と酵素重合の可能性の探索	中沖隆彦・藤川祐一郎・黒川 清
P12	天然フェノール脂質を利用した酵素反応型塗料の開発	辻本 敬
P13	Mo-C 拡散対の原子拡散におけるパルス通電効果	近藤貴行・康原昌豪・古川大樹・小寺康博・大柳満之
P14	Turbostratic 構造を有する BN 焼結体の作製	豊福直樹・山崎夏輝・山崎裕康・金田有里・今井崇人・小寺康博・大柳満之
P15	MA プロセスにおける Si-C の反応過程	荒木美保・佐伯和軌・今井崇人・小寺康博・大柳満之
P16	MA-SPS 法で作製した SiC-AlN 固溶体における変調構造	前川拓哉・池内 進・今井崇人・小寺康博・大柳満之
P17	Hexagonal BN 中の ^{11}B の NMR	鷲田泰孝・西原弘訓・豊福直樹・大柳満之
P18	金属疲労させたニッケル薄板の磁気的および機械的性質	紙谷友章・寒河江孝志・徐 爽・西原弘訓・前田英史・新藤康則・大塚尚武
P19	引っ張り応力をかけたニッケル薄板からのバルクハウゼンノイズのウェーブレット変換	小嶋邦弘・西原弘訓・前田英史・新藤康則・大塚尚武
P20	Cu(In,Ga)S ₂ 薄膜の Ga 量変化に伴う物性評価	海川龍治・大山鑑弘・上杉剛志
P21	Cu(In,Ga)S ₂ 薄膜の電気的特性	海川龍治・大山鑑弘・森本篤史
P22	ペロフスカイト型酸化物中の Pr ³⁺ のサイトシンメトリーの評価	川上敬之・三島崇寛・白神達也・松中岩男
P23	フォトクロミック色素を用いた光応答性液晶分子の光誘起相変化	内田欣吾・石黒久登
P24	3 位にキラルなヒドロキシエチル基を有する両親媒性亜鉛クロリンを用いたクロロゾームモデルの構築	宮武智弘・竹原雅俊・谷川俊太郎
P25	亜鉛クロリン自己会合体を含むリポソームの構築	宮武智弘・織田あさ美
P26	クロロフィル誘導体をインターカレートしたリポソームの構築	宮武智弘・長谷川俊介
P27	ポリアルギニンの膜透過を利用した旨味成分の検出	宮武智弘・齋藤泰彦
P28	光合成細菌を用いた光 電気エネルギー変換反応	木村光希・糟野 潤・松下隆之
P29	疎水性マンガン錯体の水相 有機相界面反応	相坂幹也・糟野 潤・松下隆之

革新的材料・プロセス研究センター 2006 年度シンポジウム
「エネルギー有効利用のための革新的材料研究開発」

参加申込書

平成 年 月 日

ご芳名 _____

・ 第 1 回研究報告会 3月12日(月)

(参加費無料)

ご出席

ご欠席

・ 見学会

(参加費無料)

ご出席

ご欠席

・ 懇親会

(参加費2000円)

ご出席

ご欠席

所属機関名

所属部署名

住所

電話番号

FAX 番号

お手数ですが準備の都合上、2月23日(金)までに FAX (この用紙でお願い致します) または E-Mail にて申し込みいただきますよう、お願い申し上げます。

[送付先]

〒520-2194

大津市瀬田大江町横谷 1 - 5

龍谷大学理工学部革新的材料・プロセス研究センター事務局

久保 宛

FAX 077-543-7483

E-mail: kubo@rnoc.fks.ryukoku.ac.jp